

きゅうり栽培情報 無加温半促成 №2

2025.5.30 JAふくしま未来 福島東部営農センター

【TEL : 534-2321、FAX : 534-5557】

少量多回数の灌水、ハウス内の湿度を確保しましょう！

小まめなハウスの管理で、収量と秀品率を確保しましょう！

今年の状況 (4月中旬～5月中旬)

○生育状況：日射量は有るが換気による乾きと、朝冷えて暖房機による乾燥で伸びはよいが茎細く葉が小さく枝の出が悪いところが多かった。日射量があり風も強く換気すると乾燥しやすい。中段の枝の発生が弱く樹勢が低下しやすい状況でした。

○病虫害：例年と比べると病虫害の発生は少ない。しかし暖かくなってくると虫の発生が多くなりサイドに防虫ネットを張っていても天窓からの侵入で被害が見られます。べと病の発生も見られ、灰色カビ病や菌核病の発生にも注意が必要となるので、予防と早期発見・早期防除に努めましょう。

ハウス管理

温度と湿度の急激な変化はNG！！

○晴れの日にはハウスを開け遅れないこと

- ・晴れの日：16～18℃で開け始め → 22～23℃で大きく開ける。

外気が20℃を超える場合はサイドも開ける。※曇天ならハウス内18～20℃確保

※日差しが強い場合はカーテンで日よけ（萎れさせないことを最優先）

- ・午後：あまり大きく開けずに、日没前まで湿度確保（+温度確保）。

- ・夕方：15℃以下になってからハウスを閉める。

高い温度のまま閉めると樹が消耗+病気発生を助長。

外気が13℃ある時は
少し開けても良い。

- ・夜間：最低気温10℃以下：カーテンは閉める

〃 10℃以上：カーテンは透かす(13℃以上：天窓かサイド開けたままでも)

肥培管理

- ・灌水：晴れば毎日。曇天でも3日に1回。肥大促進・根張りとも水は必要。

8～11時に灌水 ⇒ 光合成が行われて樹が水を必要とする時間帯に！

※通路への流し込み・・・天候が安定していればOK。枝の動きが止まっている、弱い場合には必須。土壌中に水分があっても土壌表面や空気が乾燥している場合は枝が動かない。

- ・追肥：収量200kg/日 ⇒ N成分0.8kg/10a (トミエポリューション【8-5-8】10kg) 2日に1回

収量100kg/日 ⇒ N成分0.4kg/10a (〃 〃 5kg) 2～3日に1回

※果形が良くなり、量も多くなってきてきたら追肥しましょう。

※葉っぱに生理障害が出てきたら、ラメオ1号の葉面散布【1,000倍】

※微量要素補給にケルパック66の葉面散布【2,000～3,000倍】

※水・肥料の吸収を促進、果実肥大促進、カリの葉面散布もオススメです。
→カリサポート 葉面散布 1,000 倍

手入れ

- ・摘芯：節間 8cm 未満の短側枝は摘まずに、下段なら 20～30cm、中段なら 40cm 伸ばす。
短側枝を摘むと、生殖生長に極端に偏ってしまう。
節間 20cm あるような枝や太い枝は摘芯して OK。ただし強摘芯せずに先端で摘む。
- ・摘葉：中段～上段の葉を摘葉。下段～中段の花・果実・芯への採光確保を優先。
主枝の節間が詰まっているため、早めの摘葉で腹白果を防ぎましょう。

病害虫防除

<u>殺菌総合予防</u>	ベフドー水和剤	【500～1,000 倍/前日/7 回】
	カスミンボルドー	【1,000 倍/前日/5 回】
	トップジンM水和剤	【1,500～2,000 倍/前日/5 回】
	アミスターオプティフロアブル	【1,000 倍/前日/4 回】
<u>うどんこ病</u>	ベルコート水和剤	【2,000～4,000 倍/前日/7 回】 (予防)
	プロパティフロアブル	【3,000～4,000 倍/前日/3 回】 (初発)
	パルミノフロアブル	【2,000 倍/前日/3 回】 (治療)
	ネクスターフロアブル	【1,000 倍/前日/3 回】
	ジーファイン水和剤 + パンチョ TF 顆粒水和剤	(") 【750～1,500 倍/前日/—】 【2,000 倍/前日/2 回】
<u>べと病</u>	ランマンフロアブル	【1,000～2,000 倍/前日/4 回】
	ザンプロ DM フロアブル	【1,500～2,000 倍/前日/3 回】
	ベトファイター顆粒水和剤	【2,000～3,000 倍/前日/3 回】
	ゾーベックエニベル	【750 倍/前日/2 回】
<u>灰色カビ病・菌核病・褐斑病</u>	※ミギワ 10 フロアブル	【1,000 倍/前日/3 回】
	セイビアーフロアブル 20	【1,000～1,500 倍/前日/3 回】
	ネクスターフロアブル	【1,000 倍/前日/3 回】
<u>害虫総合予防</u>	アグリメック乳剤	【500 倍～1,000/前日/2 回】
	アーデント水和剤	【1,000 倍/前日/4 回】 (鱗翅目以外)
	アドマイヤー水和剤 (※施設のみ)	【2,000 倍/前日/3 回】 (アブラムシ・コナジラミ・アザミウマ)
	モベントフロアブル	【2,000 倍/前日/3 回】 (鱗翅目以外 ※卵～幼虫)
	コテツフロアブル	【2,000 倍/前日/3 回】 (ダニ・アザミウマ・鱗翅目)
<u>アブラムシ類・コナジラミ類</u>	ウララ DF	【2,000～4,000 倍/前日/3 回】
	コルト顆粒水和剤	【4,000 倍/前日/3 回】
	トランスフォーム	【1,000～2,000 倍/前日/2 回】
<u>アザミウマ類</u>	ディアナ SC	【2,500～5,000 倍/前日/2 回】
	アフーム乳剤	【2,000 倍/前日/2 回】
	プレオフロアブル	【1,000 倍/前日/2 回】
<u>殺ダニ剤</u>	カネマイトフロアブル	【1,000～1,500 倍/前日/1 回】 (幼虫)
	マイトコーネフロアブル	【1,000 倍/前日/1 回】 (卵～成虫)

ダブルフェースフロアブル【2,000倍/前日/1回】

(幼虫～成虫)

※農薬使用時は必ずラベルの登録内容をご確認のうえご使用下さい。

※出荷開始3日前に栽培管理日誌・防除日誌のご提出をお願い致します。

以降防除日誌は農薬散布毎、散布が無い場合は30日に1回のご提出をお願い致します。

ご不明な点はJ Aまでお問い合わせください。